「錦絵と引札展」

区分	作品名	<u> </u>
引札	大垣著名家壽語六	大垣市郷土館 れた多色刷浮t にして配布した カのもと、広く世 高めていただき
	美濃大垣西船町 上田重助	
	大垣俵町 江戸屋善七	
	大垣町林 渡部茂三郎 (宝槌)	向めていたださ
	大垣町林 渡部茂三郎 (牛)	作者
錦給給	菅原伝授手習鑑	() >4
	松王丸 (市川団十郎)	
	武部源蔵 (坂東三津五郎)	歌川 国貞 (_{三代} 豊国)
	源蔵女房戸浪 (岩井紫若)	
	お岩の亡霊(坂東彦三郎)	
	民谷伊右衛門(片岡仁左衛門)	
	小仏小平の亡霊 (坂東彦三郎)	
	真田与市 股野五郎	歌川 国芳
	梅ヶ枝	
	浅間左衛門	
	住吉の住人 (冨士太郎)	
	赤坂の宿にて牛若丸斬強盗	
	比翼塚尾花寺西	_{三代} 歌川 国貞 (香朝楼)
	八重垣姫 (中村時蔵)	豊原 国周
	香花五人娘	
	老女二尾実ハ両尾の古猫(尾上菊五郎)	
	於隅田川端舩競漕會水雷火破裂之図	楊洲 周延
	宗清(中村芝翫)	
	常盤御前(中村福助)	
	乙若丸・今若丸	
	豊太閣観桜の図	
	大文字楼の図	
	川中島東都錦絵	歌川 国松
	熊本太平記内東京相撲	
	秋月之賊徒ヲ捕縛スル図	
	義経千本桜 二段目切 大物ノ浦	二代 歌川 国輝
	武蔵坊弁慶・九郎義経・相模五郎	弘川 七日
	蚕やしなひ草	歌川 芳員
	浅草並木人力車の賑ひ	昇斎 一景
	雪月花之内 別荘の月	不詳
	廓の花	
	武者絵	

館が所蔵する「錦絵」(江戸時代に創始さ 世絵版画) や「引札」(商店の広告を摺物 もの)を展示し、作者と彫師・摺師との協 世に迎えられた摺物文化に対する関心を たいと思います。

おもな作家について

浮世絵の鑑賞基礎知識

小林 忠/大久保純一著 至文堂発行より

歌川 国貞 天明6(1786)~慶応元(1865)

国芳、広重と並んで幕末浮世絵界を代表し、役 者絵、美人画、合巻類の挿絵等に筆を揮い浮世絵 師中最大量の作品を残す。その役者絵は舞台の 熱演を活写して大変な喝采を博し、美人画は、時 代が創り上げた 「粋」という美意識をよく表現し ている。生活の中の何気ない仕草にまで、行き届 いた観察に裏付けられた風俗描写に優れている。 晩年は非常に多くの揃物を制作し、彫摺技術の極 地を示した優品が多い。

弘化元年(1844)師の豊国名を継ぎ、二代を称 するが、実際は三代目。

歌川 国輝 文政~文化 詳細は不明

嘉永元年(1848)頃に貞重から国輝に改め、安 政2年(1855)頃に二代国彦を名乗る。

三代 歌川 国貞 嘉永元(1848)~大正九(1920)

父である三味線方忤屋貞山の友人歌川国麿の 紹介で国貞に入門し、その没後にこ 二代国貞の門 人となる。明治22年(1889)に三代国貞を襲名。 開花風俗絵が多い。

豊原 国周 天保6(1835)~明治33(1900)

はじめ周信に学び羽子板挿絵の原図を描く。嘉 永元年(1848)ころ国貞に入門し、師の作品「三十 六花撰」の表紙に国貞の肖像を描くほど嘱望され る。国貞没後の役者絵の主導をめぐって、芳幾と 競い、優位を決定づけた大首絵のシリーズは特筆 される。

楊洲 周延 天保9(1838)~大正元(1912)

はじめ国芳、国貞に学ぶ。美人画に優れ、明治 風俗の他に徳川時代の風俗を多数描いたこと は、元御家人であったことが考えられる。

歌川 国松 安政2(1855)~昭和19(1944)

父国鶴、小林永濯、豊原国周に学び、新聞雑誌 の挿絵を描く。兄に二代国鶴がいる。

歌川 国芳 寛政9(1797)~文久元(1861)

文政末期の「通俗水滸伝豪傑百八人之壹個」 のシリーズで人気を得、役者絵の国貞、風景画の 広重と並んで、武者絵の国芳ともてはやされた。 武者絵の他にも、戯画、美人画、洋風風景画等は 近代的感覚と豊かな発想で新機軸を打ち出し幕 末の奇才と称される。紺屋に生まれたこともあ り、衣装美への関心は強く、優れたデザイン感覚 が発揮された美人画が多い。

歌川 芳員 嘉永~明治元(1868)

美人画や武者絵を描いていたが、万延元年(18 60) 頃から横浜絵を描きはじめ、作品数は多い。

2.10 > 3.25

開館時間 : 9 時~17 時(入場は 16 時 30 分まで)

休館日:毎週火曜日、2/14(水)、3/22(木) 入館料:一般100円、高校生以下無料

開催場所 : 1階 郷土美術室

大垣市郷土館

〒503-0888 岐阜県大垣市丸の内2丁目4

TEL·FAX:0584-75-1231

http://www2.og-bunka.or.ip/bunka/manage/kvoudo.html 主催:公益財団法人 大垣市文化事業団(大垣市指定管理事業)